

請求書のWeb配信で自社と取引先の業務負担を削減 全社展開と電子帳簿保存法への対応を推進

JFE スチール株式会社



取引先の利便性も向上、データ確認や社内展開がスムーズに

世界有数の鉄鋼メーカーであるJFEスチールは、自社と取引先がテレワークに移行する中、取引先へ紙で送っていた請求書をデータで送付するニーズが増え、営業総括部にデータ分割・送信の負荷がかかっていた。そこで、ウイングアークの「invoiceAgent TransPrint」を導入し、営業総括部門における請求書のWeb配信を実現した。請求業務を効率化するとともに、2022年1月に改正された電子帳簿保存法（電帳法）への対応にも効果を発揮している。

写真左より：IT改革推進部 西村 智氏、営業総括部 営業総括室 大沢 由布子氏、営業総括部 営業総括室 浅沼 千恵子氏

Summary

概要



背景・課題

- 新型コロナウイルス感染症の影響下で請求書を電子データで受領したいという取引先の需要が増加し、対応する営業総括部のメンバーに新たな負担がかかっていた
- 20日締め月末支払いという鉄鋼業界特有の商慣習があり、短期間で請求書の送付から入金額の確認までを行う必要があった
- 2022年1月に電帳法が改正されるのを機に、電帳法への対応を検討していた



導入のポイント

- invoiceAgent TransPrint 導入による請求書のWeb配信を実現
- タイムスタンプオプションで電帳法の保存要件に対応
- 帳票データを invoiceAgent 文書管理に格納、取引先別に自動仕分け



効果

- 請求書のWeb配信により、請求書発行日当日に取引先へ請求情報が届くようになった
- 取引先の関係者へ一斉配信できるため、取引先においても出社せずともデータ確認やスムーズな社内展開が可能となった
- 電帳法対応への基盤を整備できた

あらゆる企業間取引文書の電子化と配信・返信ができる電子取引プラットフォーム。
取引に紐づく文書の一元管理や法対応も可能。

取引先の目線でも使いやすい ユーザービリティの良さが決め手に

JFE スチールでは製品ごとに複数の営業部があり、各営業部が製品を販売し各工場より製品が出荷されると請求金額情報が営業総括部に集約され、代金の取りまとめと取引先への請求作業を営業総括部が行っている。同部では、新型コロナウイルス感染症の影響下での出社制限により取引先からのデータ送付需要が高まり、負担が強いられることになった。そこで以前から会社として脱ハンコやペーパーレス化を推進していたこともあり、まず営業総括部から請求書をWebで配信する仕組みを導入することにした。

導入にあたっての主な要件は、①短期導入が可能、②帳票を取引先ごとに自動仕分けできる、③ユーザービリティ、④改正電子帳簿保存法への対応、の4点であった。これらの要件で選ばれたのが、ウイングアークのinvoiceAgent

TransPrintである。

トライアルを経て2021年2月から導入作業を開始し、先行導入のグループ会社5社で4月上旬に稼働。5月上旬に全社（57社）で稼働を開始した。現在、販売代金請求書、入金予定表、請求明細表、金利関係書類といった月間1,100枚の請求関連帳票をWebで配信しているほか、原料企画室でも検収書などの帳票に活用している。

invoiceAgent TransPrint 導入後、原本が紙のため現状では帳票の郵送は続いているが、帳票データをinvoiceAgent 文書管理に格納するまでの時間がほとんどかからないため、従来より確実に負荷が減っているという。

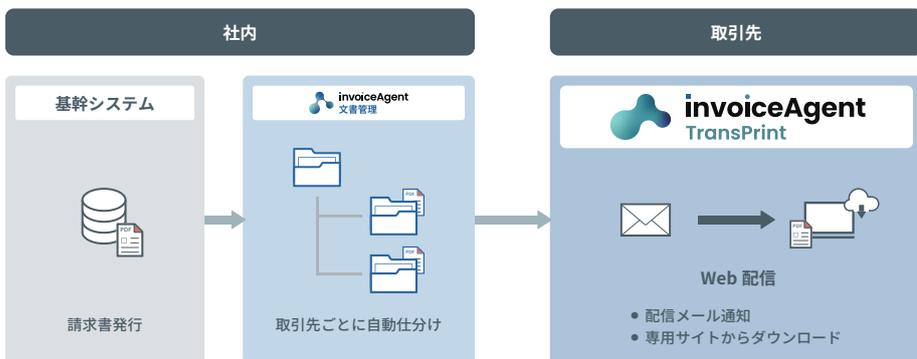
営業総括部の大沢氏は、自社の負担軽減だけではなく、取引先の利便性についても、「取引先によっては支払部署と内容確認をする部署が異なるケースもありますが、送付先アドレスを複数指定できるので、先方も自社展開しやすくなりました」と話す。また、営業総括部の浅沼氏



は「短期間で正確な数字を相手に早く届けなければならないというプレッシャーから解放された」と心理面での影響も大きいことを強調する。

JFE スチールでは今後、他部門の利用拡大を進めていく計画だ。IT改革推進部の西村氏は、「各部門システムへの適用も十分可能と考えており、invoiceAgent TransPrintの社内展開を提案していきます。ほかにもニーズがあれば、APIが用意されているので基幹システムや他のクラウドサービスともつなげていきたいです」と展望を語ってくれた。

請求書発行からWeb配信までの流れ



※2022年6月より「SPA」および「SPA Cloud」は「invoiceAgent 文書管理」「invoiceAgent AI OCR」に名称を変更しました。



JFE

JFE スチール株式会社

設立 : 2003年4月
所在地 : 東京都千代田区
URL : <https://www.jfe-steel.co.jp/>

事業内容：高炉を所有し、鉄鉱石を原料に最終製品の生産までを一貫して行う鉄鋼メーカー（高炉メーカー）。世界トップクラスの鉄鋼生産規模を有し、顧客や社会のニーズに応える鉄鋼製品をグローバルに提供している。

サイト内でより詳しく
ご紹介しております。

[https://www.wingarc.com/
product/usecase/416.html](https://www.wingarc.com/product/usecase/416.html)

